

都市再生整備計画(第4回変更)

こうやさんこんごうぶじしゅうへん
高野山金剛峯寺周辺地区

わかやまけん こうやちょう
和歌山県 高野町

平成22年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	和歌山県	市町村名	高野町	地区名	高野山金剛峯寺周辺地区	面積	50.1 ha
計画期間	平成 17 年度 ~ 平成 21 年度	交付期間	平成 17 年度 ~ 平成 21 年度				

目標 メインテーマ 悠久の歴史と文化を培い次代に継承する「宗教環境都市」の創出 目標1 世界遺産高野山を持続的に支えていくため、山内人口定着を促進するまちづくり 目標2 世界遺産高野山固有の景観と環境をゆっくり歩いて体感できるまちづくり 目標3 世界遺産高野山を住民および来訪者が協働し、守り・活かし・育てるまちづくり
--

目標設定の根拠 まちづくりの経緯及び現況 当該地区は、高野町の中心部に位置し、周りを8つの山に囲まれた海拔800mの山上に開かれた街である。約1200年前の空海開山以来、真言宗の総本山として栄えてきた。豊かな森林と120に及ぶ寺院と町家が調和した姿が高野山の特徴である。こうした「山岳霊場」と「参詣道」および周囲を取り巻く「文化的景観」は平成16年7月7日「紀伊山地の霊場と参詣道」としてユネスコの世界遺産に登録された。 「聖地」である高野山も都市化やモータリゼーションにより、交通渋滞や路上駐車など高野山本来の景観や環境を阻害する要素が目立ってきている。また、町人口の減少が著しく、長年継承してきた高野山固有の歴史と文化を支えていく活力の減退が懸念されている。 これをふまえ、平成14年3月に制定した高野町の歴史と文化を活かした街並景観及び自然景観に関する条例および高野町総合計画「第2次『こころのふるさと高野町』21世紀計画」をふまえ、まちづくり総合支援事業(平成14年度～平成18年度)および街なみ環境整備事業(平成16年度～平成25年度)を実施している。すでに、街の幹線街路の電線地中化を約2kmに渡り完了し、さらに約2kmにわたる電線地中化を図る予定である。

課題 急速な山内人口減少の歯止め 観光活性化による町財政基盤の強化 親しみやすい歩道やポケットパーク整備による歩いて楽しめるまちづくり メインロードの無電柱化や町屋ファサードの修景等による世界遺産地区にふさわしい景観形成 福祉のまちづくり 住民参加のまちづくり 高野山の長い歴史において、埋蔵された文化財の記録・保存
--

将来ビジョン(中長期) 将来像—高野町長期総合計画「第2次『こころのふるさと高野町』21世紀計画」 ・世界へひらかれた歴史と文化あふれるまち高野 基本構想—高野町長期総合計画「第2次『こころのふるさと高野町』21世紀計画」 ・歴史・伝統に培われた風格と魅力ある快適なまちづくり ・自然と産業の調和した豊かなまちづくり ・明日の文化を創造し人を育む活力あるまちづくり ・健康で心ふれあう安らぎのあるまちづくり	町政の視点—リーフレット高野町未来白書 ・住民参加のまちづくり ・政策の基本は「環境」と「観光」 ・投資の重点化とソフト事業の重視	「宗教環境都市」は高野町が持ち続けてきた「水」や「緑」の環境を重視しあらゆる人々が「安心」や「心の安らぎ」を共感できる「まちづくり」の合言葉です リーフレット高野町未来白書
---	--	---

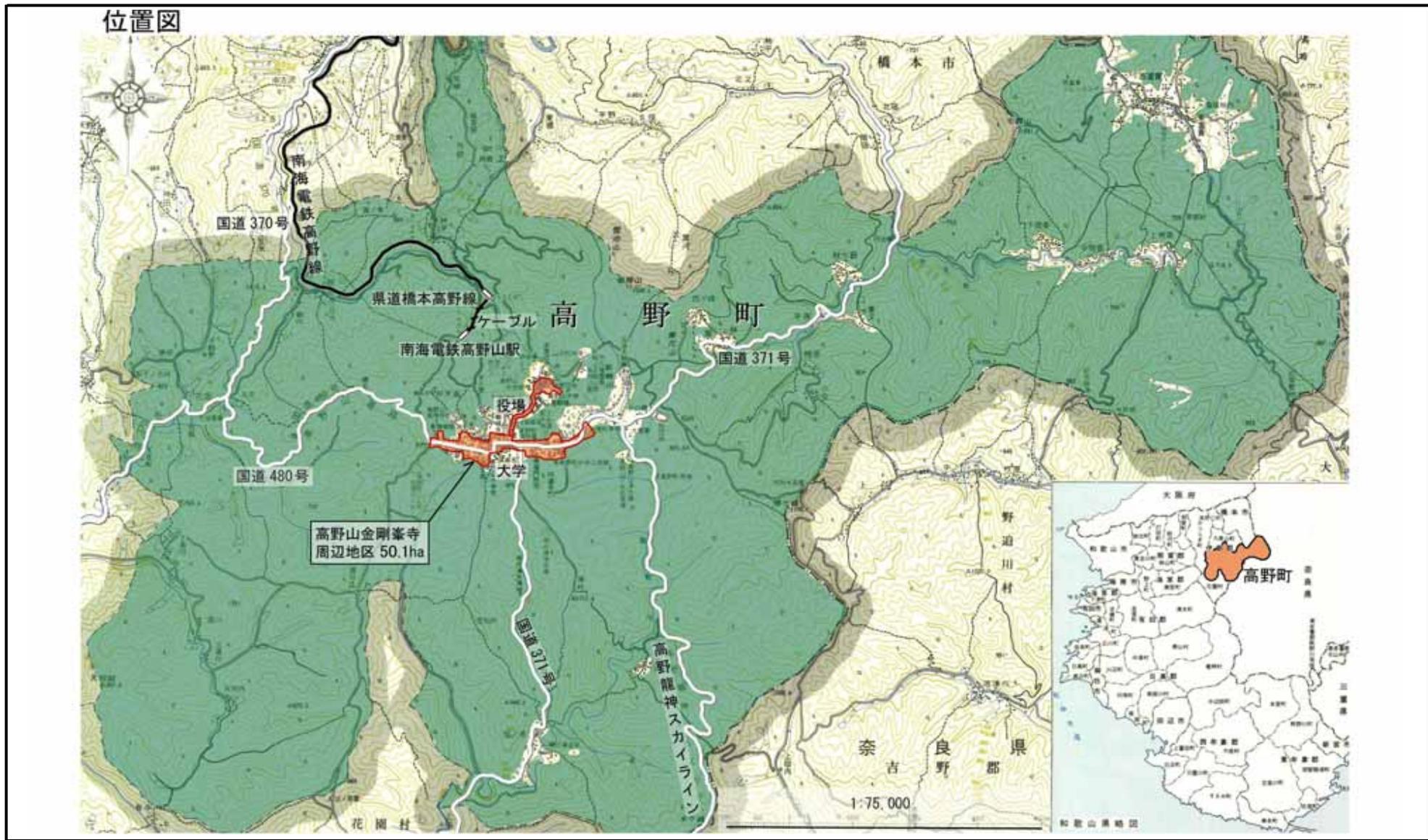
目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
高野山内人口変化率	%	住民基本台帳による高野町大字高野山の人口の変化率	山内人口定着促進策による人口減少化傾向に歯止め	-2.06	平成11～15年度平均	0.00	平成21年度
高野山内人口宿泊者数	人/年	観光客動態調査報告書による高野町山内宿泊客数	歩いて楽しめるまちづくりによるはしごツアー観光客から宿泊し世界遺産にゆっくり親しむ来訪者への転換	326,786	平成15年度	359,000	平成21年度
まつづくり活動参加人数	人/年	イベント、ワークショップ等地域住民及び来訪者が参加し行うまちづくり活動参加者累計総数	イベント、ワークショップ等まちづくり活動参加者の増員	1,890	平成15年度	2,250	平成21年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1 (世界遺産高野山を持続的に支えていくため、山内人口定着を促進するまちづくり)</p> <p>昭和39～44年建設の老朽化した町営住宅を建て替え、土地の有効利用、居住水準の向上を図る。</p> <p>駐車場整備を図り、駐車場確保が困難な山内地域住民の利便性を高める。 平成15年度に「高野山の交通を考える協議会」にて問題提起されている交通対策、生活環境改善等の問題を解決し住みよいまちにするための方策を検討する。</p>	<p>公営住宅等整備事業(公営住宅整備) [基幹事業]</p> <p>地域生活基盤施設(駐車場) [基幹事業]</p>
<p>整備方針2 (世界遺産高野山固有の景観と環境をゆっくり歩いて体感できるまちづくり)</p> <p>電線の地中化や休憩、案内施設の充実により、高野山らしい景観と環境を安心して楽しめるよう街路環境整備を行う。</p> <p>駐車場整備を図り、景観を著しく阻害している路上駐車を一掃する。</p> <p>「宗教環境都市」づくりに向けた環境配慮について地域住民と協働し方策を検討する。</p> <p>埋蔵文化財の現状記録・保存、報告書の作成を行う。</p>	<p>高質空間形成施設(電線類地下埋設施設) [基幹事業]</p> <p>地域生活基盤施設(駐車場) [基幹事業]</p> <p>埋蔵文化財発掘調査 [提案事業]</p> <p>まちづくり活動推進事業(環境配慮住民協働プログラム策定) [提案事業]</p> <p>街なみ環境整備事業(電線地中化、歩道美化、町家修景等) [関連事業]</p>
<p>整備方針3 (世界遺産高野山を住民および来訪者が協働し、守り・活かし・育てるまちづくり)</p> <p>世界遺産登録記念イベントや「青葉祭り」等、まち活性化のためのイベント運営を支援し、高野山の景観、環境、観光資源を掘り起こし、保全、育成のための検討会や啓発パンフレット作成等の活動を促進する。</p> <p>住民団体等がまちづくりについて自主的に、課題や解決方策を検討するためのワークショップ等の活動を支援し、まちづくりへの住民参加を促す。</p> <p>高野山固有の景観、環境、文化等を守り・活かし・育てるまちづくりについて、地域住民及び来訪者の学習を促進し意識啓発を図る。</p> <p>「宗教環境都市」づくりに向けた環境配慮について地域住民と協働し方策を検討する。</p>	<p>まちづくり活動推進事業(まちづくりイベント支援) [提案事業] [関連事業]</p> <p>まちづくり活動推進事業(環境配慮住民協働プログラム策定) [提案事業]</p>
<p>その他</p> <p>交付期間中の計画的管理について</p> <p>事業の円滑な推進に向け、基幹事業は建設課で、提案事業は企画課で、相互にパートナーシップを構築し管理する。</p> <p>事業終了後の継続的なまちづくり活動</p> <p>提案事業である事業活用調査、まちづくり活動推進事業の成果を次のステップの基幹事業に活かしていく。</p>	

都市再生整備計画の区域

金剛峯寺周辺地区(和歌山県高野町)	面積	50.1 ha	区域	高野町高野山
-------------------	----	---------	----	--------



こうやさんこんごうぶじしゅうへんちく わかやまけんこうやちょう
高野山金剛峯寺周辺地区(和歌山県高野町) 整備方針概要図

目標	悠久の歴史と文化を培い次代に継承する「宗教環境都市」の創出 世界遺産高野山を持続的に支えていくため、山内人口定着を促進するまちづくり 世界遺産高野山固有の景観と環境をゆっくり歩いて体感できるまちづくり 世界遺産高野山を住民および来訪者が協働し、守り・活かし・育てるまちづくり	代表的な指標	高野町山内人口変化率 (%)	-2.06 (平成11～15年度平均)	0.00 (平成21年度)
			高野町山内宿泊客数 (人/年)	326,786 (平成15年度)	359,000 (平成21年度)
			まちづくり活動参加人数 (%)	1,890 (平成15年度)	2,250 (平成21年度)

